

3 事業報告書

事業報告書

令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係

(引 受)

年産	項目 共済目的	組 合 数 員 数	引 受 積 面 積	引受収量	共済金額	徴収共済 掛 金	交付金又は 納入保険料	手持共済 掛 金
		人	a	kg	円	円	円	円
4 年 産	水 稻	11,079	774,576.6	30,058,502	5,479,130,526	11,082,419		
	麦	16	6,609.6	172,972	21,889,651	964,288		
	計	延実 11,095 10,815	781,186.2	30,231,474	5,501,020,177	12,046,707	8,383,240	20,429,947
	前 年 対 比	Δ 1,155	Δ 120,632.5	105,017	104,809,913	3,974,951	2,498,943	6,473,885
5 年 産	麦	15	6,993.2	171,613	17,394,663	802,573		

水 稻

半相殺方式、全相殺方式、地域インデックス方式

年産	項目 支所別	組 合 数 員 数	引 受 積 面 積	引受収量	共済金額	徴収共済 掛 金
		人	a	kg	円	円
4 年 産	東 部	4,378	275,260.4	10,465,960	1,867,373,989	3,889,657
	中 部	2,734	195,749.6	7,566,118	1,374,413,777	3,081,519
	西 部	3,967	303,566.6	12,026,424	2,237,342,760	4,111,243
	計	11,079	774,576.6	30,058,502	5,479,130,526	11,082,419
	前 年 対 比	Δ 1,151	Δ 118,879.0	148,707	108,279,403	4,104,072

品 質 方 式

年産	項目 支所別	組 合 数 員 数	引 受 積 面 積	基 準 生産金額	共済金額	徴収共済 掛 金
		人	a	円	円	円
4 年 産	東 部	0	0.0	0	0	0
	中 部	0	0.0	0	0	0
	西 部	0	0.0	0	0	0
	計	0	0.0	0	0	0
	前 年 対 比	0	0.0	0	0	0

(引受の概況)

引受面積は約1,189ha減の7,745haとなった。主要要因は、一筆方式廃止による加入中止と収入保険への移行によるものであった。

収入保険への移行は、約678haと減少の約6割を占めている。水稻共済と収入保険加入者の合計面積は109,889haとなり作付面積に対し85.7%の加入率となった。

麦

半相殺方式、全相殺方式

年 産	項目 支所別	組 員 数	引 面 積	引受収量	共済金額	徴収共済 掛 金
4 年 産	東 部	人 3	a 861.9	kg 12,827	円 703,576	円 29,309
	中 部	10	5,384.3	147,469	20,970,130	926,641
	西 部	3	363.4	12,676	215,945	8,338
	計	16	6,609.6	172,972	21,889,651	964,288

災害収入方式

年 産	項目 支所別	組 員 数	引 面 積	基 準 生産金額	共済金額	徴収共済 掛 金
4 年 産	東 部	人 0	a 0.0	円 0	円 0	円 0
	中 部	0	0.0	0	0	0
	西 部	0	0.0	0	0	0
	計	0	0.0	0	0	0

(引受の概況)

令和4年産麦の引受面積は、約66haで前年に比べ約18haの減となった。減少の主な要因は、中部、西部支所管内における収入保険への移行によるものである。しかし、東部管内において新規の加入により約5haの増となった。農業保険として、中部支所管内において農業保険未加入者が収入保険に加入したことにより農業保険の加入率は94.5%と前年の90.9%を上回る加入率となった。

半相殺方式、全相殺方式

年 産	項目 支所別	組 員 数	引 面 積	引受収量	共済金額	徴収共済 掛 金
5 年 産	東 部	人 2	a 894.6	kg 15,515	円 257,476	円 10,480
	中 部	10	5,684.4	141,542	16,904,134	783,872
	西 部	3	414.2	14,556	233,053	8,221
	計	15	6,993.2	171,613	17,394,663	802,573
	前 年 対 比	Δ 1	383.6	Δ 1,359	Δ 4,494,988	Δ 161,715

災害収入方式

年 産	項目 支所別	組 員 数	引 面 積	基 準 生産金額	共済金額	徴収共済 掛 金
5 年 産	東 部	人 0	a 0.0	円 0	円 0	円 0
	中 部	0	0.0	0	0	0
	西 部	0	0.0	0	0	0
	計	0	0.0	0	0	0
	前 年 対 比	0	0.0	0	0	0

(引受の概況)

令和5年産麦の引受面積は、約70haで前年に比べ約4haの増となった。主な要因は中部を中心に小麦の作付けが増加したためである。農業保険としては、有資格面積に対する加入率は約95%となった。

(被 害)

共済目的	被害組員数	共 済 金	共済金 共済金額
水 稻	人 304	円 14,056,959	% 0.3
麦	4	1,190,138	5.4
計	308	15,247,097	0.3

令和4年産水稻

半相殺方式、全相殺方式、地域インデックス方式

項目 支所別	被 害 組員数	共済減収量	共 済 金	共 済 金 共済金額	備 考
	人	kg	円	%	
東 部	102	25,884	4,916,919	0.3	
中 部	113	23,878	4,567,824	0.3	
西 部	89	23,092	4,572,216	0.2	
計	304	72,854	14,056,959	0.3	

品 質 方 式

項目 支所別	被 害 組員数	生産金額の減少額	共 済 金	共 済 金 共済金額	備 考
	人	円	円	%	
東 部	0	0	0	0.0	
中 部	0	0	0	0.0	
西 部	0	0	0	0.0	
計	0	0	0	0.0	

(被害及び評価の概況)

県下全域においてイノシシ・シカによる食害や踏み倒し、7月下旬以降の風雨や台風による稲の倒伏で穂発芽が発生した。また、いもち病や紋枯れ病などの病害、田植期以降の水不足による干害が一部圃場で発生、西部管内では台風の影響により川の水位上昇による海水の流入等により稲が枯死する塩害が発生した。

令和4年産麦

半相殺方式、全相殺方式

項目 支所別	被 害 組員数	共済減収量	共 済 金	共 済 金 共済金額	備 考
	人	kg	円	%	
東 部	1	86	5,160	0.7	
中 部	2	8,332	1,174,812	5.6	
西 部	1	598	10,166	4.7	
計	4	9,016	1,190,138	5.4	

災害収入方式

項目 支所別	被 害 組員数	生産金額の減少額	共 済 金	共 済 金 共済金額	備 考
	人	円	円	%	
東 部	0	0	0	0.0	
中 部	0	0	0	0.0	
西 部	0	0	0	0.0	
計	0	0	0	0.0	

(被害及び評価の概況)

12月下旬以降の降雨、降雪の影響で、根腐れによる生育不良等の湿害や生育進展の緩慢による穂数減少となる被害が発生した。

(支 払) 項目		実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実 支 払 共 済 金
共済目的	支払月日		保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
水 稲 (半相殺方式) (全相殺方式) (インデックス方式)	令和4年12月23日	円 14,056,959	円 /	円 14,056,959	円 /	円 /	円 0	% 100.0
麦 (半相殺方式) (全相殺方式)	令和4年9月15日	1,190,138	/	1,190,138	/	/	0	100.0
計		15,247,097	0	15,247,097	0	0	0	100.0

(損害防止)

電気柵、ワイヤーメッシュなどの鳥獣害対策費用の一部助成を実施し、損害防止の充実を図った。

(2) 家畜共済関係

(引 受)

項 目		有資格 頭 数	事業計 画頭数	引 受 頭 数	引 受 頭 数 事業計 画頭数	共済金額	徴 収 共済掛金	交付金又は 納入保険料	手 持 共済掛金	摘 要
区分		頭	頭	頭	%	円	円	円	円	
死亡 廃用 共済	搾 乳 牛	8,272	8,107	8,194	101.1	1,789,643,740	82,061,507			
	繁 殖 用 雌 牛	5,013	4,901	4,804	98.0	1,505,945,050	14,029,680			
	育 成 乳 牛 (子牛等)	6,213	6,132	6,381	104.1	1,085,735,500	6,005,985			
	育成・肥育牛 (子牛等)	35,045	34,398	34,697	100.9	7,156,391,880	90,514,279			
	種 豚	650	0	0	0.0	0	0			
	肉 豚	47,340	35,120	409	1.2	4,580,800	4,233			
	計	102,533	88,658	54,485	61.5	11,542,296,970	192,615,684			
疾病 傷害 共済	乳 用 牛	9,599	9,438	9,199	97.5	171,661,461	51,024,668			
	肉 用 牛	20,073	19,743	19,912	100.9	201,293,376	46,930,313			
	計	29,672	29,181	29,111	99.8	372,954,837	97,954,981			
合計		132,205	117,839	83,596	70.9	11,915,251,807	290,570,665	290,820,941	581,391,606	

支所別	項目	事業計 画頭数	搾乳牛	繁殖用 雌牛	育成乳牛 (子牛等)	育成・肥育牛 (子牛等)	種豚 (死)	肉豚	乳用牛	肉用牛	種豚 (病)	計	加入頭数 計画頭数
		頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	%
東 部		20,031	1,439	1,162	1,243	8,217	0	409	1,619	5,541	0	19,630	98.0
中 部		45,053	4,230	1,826	3,313	20,863	0	0	4,764	10,947	0	45,943	102.0
西 部		52,755	2,525	1,816	1,825	5,617	0	0	2,816	3,424	0	18,023	34.2
計		117,839	8,194	4,804	6,381	34,697	0	409	9,199	19,912	0	83,596	70.9

(引受の概況)

農 家 数： 家畜共済加入農家数は、昨年度末から17戸の減少（新規加入2戸増加・廃業等19戸減少）により実農家数で309戸となった。

頭 数： 肉豚の大型農家の加入中止により頭数が減少し、全体で前年より34,602頭の減となった。

共済金額： 共済金額は肉豚の大型農家の加入中止や廃業等による加入戸数の減少により、死亡廃用共済で前年対比約6億8千538万円の減、疾病傷害共済で約1千961万円の減となった。

(事 故)

項目 区分	死 廃 事 故				項目 区分	病 傷 事 故	
	死亡頭数	廃用頭数	総 頭 数	支払共済金		件 数	支払共済金
	頭	頭	頭	円		件	円
搾 乳 牛	280	736	1,016	184,663,191	乳 用 牛	8,616	118,303,584
繁 殖 用 牛	88	53	141	33,644,462	肉 用 牛	12,056	140,872,096
雌							
育 成 乳 牛 (子牛等)	333	16	349	19,062,646	種 豚	0	0
育 成・肥 育 牛 (子牛等)	1,252	177	1,429	150,162,590			
種 豚	0	0	0	0			
肉 豚	0	0	0	0			
計	1,953	982	2,935	387,532,889	計	20,672	259,175,680

項目 支所別	死 廃 事 故				病 傷 事 故	
	死亡頭数	廃用頭数	総 頭 数	支払共済金	件 数	支払共済金
	頭	頭	頭	円	件	円
東 部	417	181	598	105,192,203	4,545	57,549,610
中 部	1,106	507	1,613	181,802,691	9,664	124,371,932
西 部	430	294	724	100,537,995	6,463	77,254,138
計	1,953	982	2,935	387,532,889	20,672	259,175,680

(事故発生概況)

死廃事故：事故頭数は前年対比で227頭の増加となったが、共済金は前年より約1,346万円減少した。1頭当たりでは約16,000円減少した。事故頭数が増加した要因として、夏から秋にかけての気温が例年より高かったことが挙げられる。共済金(育成・肥育牛区分)が減少した要因は、牛の評価額が前年度より下落したためである。

病傷事故：前年対比で件数は2,492件、支払共済金は約3,718万円減少した。1頭当たりでは256円減少した。頭数、共済金が減少した理由としては、感染症予防ワクチンや噴霧消毒の実施など、疾病予防対策の成果が出てきていると考えられる。また、大型農家の自家治療が増えたことも、診療件数減の要因として考えられる。

(損害防止)

実 施 種 目		対象頭数 又は回数	経費概算	摘 要
特定損害防止		頭 (回) 0	円 0	
一般 損害 防止	感染症予防	300	450,000	消化器疾患予防対策
	合 計	300	450,000	

(実施状況等)

一般損害防止事業は、環境衛生指導等及び感染症予防対策として消化器病の対策を実施した。

(診療所)

診療所名	職員数	管 内		診 療 件 数		損 害 防 止 事 業			摘 要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故 件	事 故 外 件	一 般 頭(台)	特 損 頭(回)	経費概算 円	
東部支所	人 3	7,290	7,160	1,285	768	50	0	75,000	
本 所	8	15,808	15,711	7,775	3,829	200	0	300,000	
西部支所	5	6,574	6,240	4,052	1,785	50	0	75,000	
計	16	29,672	29,111	13,112	6,382	300	0	450,000	

(概 況)

16名の獣医師で19,494件の診療を行った。前年対比では、共済事故が2,127件減少、事故外が800件減少した。また一般損害防止事業の一環として、消化器病感染予防注射300頭の助成を実施した。

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年産	項目 果樹区分	組合員数	引受面積	共済金額	徴収 共済掛金	交付金又は 納入保険料	手 持 共済掛金
		人	a	円	円	円	円
4 年 産	な し	289	9,390.9	370,070,000	6,214,218		
	ぶどう	31	720.5	34,280,000	467,519		
	か き	100	2,597.2	33,370,000	896,434		
	計	420	12,708.6	437,720,000	7,578,171		
5 年 産	な し	246	7,845.1	316,180,000	4,698,364		
	ぶどう	27	636.3	34,860,000	348,158		
	か き	88	2,127.7	25,790,000	610,599		
	計	361	10,609.1	376,830,000	5,657,121		
						3,883,894	11,462,065
						3,895,909	9,553,030

な し

年産	項目 果樹共済保険区分	組合員数	引受面積	標準収穫量 基準生産金額	共済金額	徴収 共済掛金
		人	a	kg(円)	円	円
4 年 産	半相殺減収 総合一般方式	東 部	33	1,197.9	246,342	42,030,000
		中 部	11	456.0	85,915	13,390,000
		西 部	4	106.9	12,473	2,280,000
		計	48	1,760.8	344,730	57,700,000
	全 相 殺 式	東 部				
		中 部	63	1,932.0	361,398	58,270,000
		西 部				
		計	63	1,932.0	361,398	58,270,000
	災 害 収 入 式	東 部	71	2,063.2	109,161,888	86,950,000
		中 部	68	2,420.9	134,229,308	106,440,000
		西 部	39	1,214.0	76,162,261	60,710,000
		計	178	5,698.1	319,553,457	254,100,000
	合 計	東 部	104	3,261.1		128,980,000
		中 部	142	4,808.9		178,100,000
		西 部	43	1,320.9		62,990,000
		計	289	9,390.9		370,070,000
5 年 産	半相殺減収 総合一般方式	東 部	30	1,118.3	219,408	38,850,000
		中 部	6	304.6	52,379	8,510,000
		西 部	4	40.0	9,810	2,040,000
		計	40	1,462.9	281,597	49,400,000
	全 相 殺 式	東 部				
		中 部	73	2,262.0	395,743	66,730,000
		西 部				
		計	73	2,262.0	395,743	66,730,000
	災 害 収 入 式	東 部	59	1,686.0	100,784,606	80,310,000
		中 部	42	1,418.5	86,678,532	68,450,000
		西 部	32	1,015.7	64,306,386	51,290,000
		計	133	4,120.2	251,769,524	200,050,000
	合 計	東 部	89	2,804.3		119,160,000
		中 部	121	3,985.1		143,690,000
		西 部	36	1,055.7		53,330,000
		計	246	7,845.1		316,180,000

災害収入共済方式の標準収穫量欄には、基準生産金額を記載

(引受の概況)

令和5年産引受は、前年対比戸数で85.1%引受面積で83.5%となった。主な減少要因としては収入保険への移行が20戸、約9.5haあり、有資格面積に対する農業保険（収入保険加入者含む）引受率は87.0%となった。

ぶどう

年産	項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金
	果樹共済保険区分		人	a	kg	円	円
4年産	半相殺減収 総合一般方式	東部	5	89.4	8,076	3,970,000	59,871
		中部	3	71.0	6,399	3,110,000	75,648
		西部					
		計	8	160.4	14,475	7,080,000	135,519
	全相殺式 減収方式	東部	2	30.0	2,747	1,440,000	12,273
		中部	21	530.1	45,549	25,760,000	319,727
		西部					
		計	23	560.1	48,296	27,200,000	332,000
	合 計	東部	7	119.4	10,823	5,410,000	72,144
		中部	24	601.1	51,948	28,870,000	395,375
		西部	0	0.0	0	0	0
		計	31	720.5	62,771	34,280,000	467,519
5年産	半相殺減収 総合一般方式	東部	4	78.4	6,897	3,760,000	44,816
		中部	4	111.0	10,402	6,390,000	102,404
		西部					
		計	8	189.4	17,299	10,150,000	147,220
	全相殺式 減収方式	東部	2	25.0	2,128	1,260,000	9,908
		中部	17	421.9	39,182	23,450,000	191,030
		西部					
		計	19	446.9	41,310	24,710,000	200,938
	合 計	東部	6	103.4	9,025	5,020,000	54,724
		中部	21	532.9	49,584	29,840,000	293,434
		西部	0	0.0	0	0	0
		計	27	636.3	58,609	34,860,000	348,158

(引受の概況)

令和5年産引受は、前年対比戸数で87.1%引受面積で88.3%となった。主な減少要因としては廃園であり、収入保険への移行は1戸、約0.1aであった。有資格面積に対する農業保険（収入保険加入者含む）引受率は70.7%となった。

か き

年産	項目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収 共済掛金
	果樹共済保険区分						
4 年 産	半相殺減収 総合一般方式	東 部	3	41.1	3,236	470,000	15,235
		中 部	1	42.7	4,236	420,000	11,653
		西 部					
		計	4	83.8	7,472	890,000	26,888
	全相殺 減収方式	東 部	71	2,037.3	196,634	25,320,000	617,038
		中 部					
		西 部	19	355.2	41,253	6,300,000	230,723
		計	90	2,392.5	237,887	31,620,000	847,761
	全相殺 品質方式	東 部					
		中 部	6	120.9	10,160	860,000	21,785
		西 部					
		計	6	120.9	10,160	860,000	21,785
	合 計	東 部	74	2,078.4	199,870	25,790,000	632,273
		中 部	7	163.6	14,396	1,280,000	33,438
		西 部	19	355.2	41,253	6,300,000	230,723
		計	100	2,597.2	255,519	33,370,000	896,434
5 年 産	半相殺減収 総合一般方式	東 部	3	41.1	3,127	480,000	12,751
		中 部	1	42.7	3,985	390,000	7,857
		西 部					
		計	4	83.8	7,112	870,000	20,608
	全相殺 減収方式	東 部	58	1,560.8	142,382	18,930,000	400,782
		中 部					
		西 部	20	362.2	33,479	5,200,000	168,799
		計	78	1,923.0	175,861	24,130,000	569,581
	全相殺 品質方式	東 部					
		中 部	6	120.9	9,177	790,000	20,410
		西 部					
		計	6	120.9	9,177	790,000	20,410
	合 計	東 部	61	1,601.9	145,509	19,410,000	413,533
		中 部	7	163.6	13,162	1,180,000	28,267
		西 部	20	362.2	33,479	5,200,000	168,799
		計	88	2,127.7	192,150	25,790,000	610,599

(引受の概況)

令和5年産引受は、前年対比戸数で88.0%引受面積で81.9%となった。主な減少要因は収入保険への移行が4戸、約2haあり、有資格面積に対する農業保険（収入保険加入者含む）引受率は66.0%となった。

(被 害)

果樹区分	被害組員数	共 済 金	共済金 共済金額
な し	人 15	円 1,893,858	% 0.5
ぶ ど う	0	0	0.0
か き	13	1,204,000	3.6
計	28	3,097,858	0.7

な し

項目			被害組合員数	認定減収量	共 済 金	共 済 金 共 済 金 額
果樹共済保険区分		支所別				
4 年 産	半 相 殺 減 収 総 合 一 般 方 式	東 部	人 1	kg (円) 5,541	円 96,400	% 0.2
		中 部	2	2,486	223,800	1.7
		西 部	0	0	0	0.0
		計	3	8,027	320,200	0.6
	全 相 殺 品 質 方 式	東 部	0	0	0	0.0
		中 部	8	11,062	1,170,900	2.0
		西 部	0	0	0	0.0
		計	8	11,062	1,170,900	2.0
	災 害 収 入 共 済 方 式	東 部	3	333,953	330,122	0.4
		中 部	1	73,250	72,636	0.1
		西 部	0	0	0	0.0
		計	4	407,203	402,758	0.2

(災害収入共済方式の認定減収量欄には、生産金額の減少額を記載)

(被害及び評価の概況)

県下全域で台風11号（9月6日）14号（9月19日）による落果被害が発生。一部園地でイノシシ、カラスによる食害等鳥獣害、黒星病の発生が確認され収量減につながった。

ぶどう

項目			被害組合員数	認定減収量	共 済 金	共 済 金 共 済 金 額
果樹共済保険区分		支所別				
4 年 産	半 相 殺 減 収 総合一般方式	東 部	人 0	kg 0	円 0	% 0.0
		中 部	0	0	0	0.0
		西 部	0	0	0	0.0
		計	0	0	0	0.0
	全 相 殺 減 収 方 式	東 部	0	0	0	0.0
		中 部	0	0	0	0.0
		西 部	0	0	0	0.0
		計	0	0	0	0.0

(被害及び評価の概況)

特に大きな被害はなかった。

か き

項目 果樹共済保険区分		支所別	被害組合員数	認定減収量	共 済 金	共 済 金 共 済 金 額
4 年 産	半 相 殺 減 収 総 合 一 般 方 式	東 部	人 0	kg 0	円 0	% 0.0
		中 部	0	0	0	0.0
		西 部	0	0	0	0.0
		計	0	0	0	0.0
	全 相 殺 減 収 方 式	東 部	4	2,246	194,300	0.8
		中 部	0	0	0	0.0
		西 部	9	10,444	1,009,700	16.0
		計	13	12,690	1,204,000	3.8
	全 相 殺 品 質 方 式	東 部	0	0	0	0.0
		中 部	0	0	0	0.0
		西 部	0	0	0	0.0
		計	0	0	0	0.0

(被害及び評価の概況)

4月2日から4月5日の降霜によって新芽の枯死が見受けられた。また、県東部地域では台風11号（9月6日）14号（9月19日）によるスレキズによって減収、県西部地域では炭疽病が確認され収量減につながった。

(支 払)

果樹区分 項 目	支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	その他	
なし	令和4年12月27日から 令和5年3月23日まで	円 1,893,858	円 /	円 1,893,858	円 /	円 /	円 0	% 100.0
ぶ ど う	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	円 0	円 /	円 0	円 /	円 /	円 0	% 0.0
か き	令和5年3月23日から 令和5年3月23日まで	円 1,204,000	円 /	円 1,204,000	円 /	円 /	円 0	% 100.0
計		円 3,097,858	円 0	円 3,097,858	円 0	円 0	円 0	% 100.0

(損害防止)

電気柵、メッシュ柵などの鳥獣害対策費用の一部助成及び凍霜害対策としての温度計センサー購入費等の一部助成を行い、損害防止の充実を図った。

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

区分	項目	組 合 数	引 受 積	引受収量	共済金額	徴 収 共済掛金	交付金又は 納入保険料	手 持 共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
大 豆		124	33,533.2	335,220	44,162,246	1,443,530		
そ ば		165	9,531.9	24,800	6,291,204	254,985		
計	延実	289						
	280		43,065.1	360,020	50,453,450	1,698,515	1,081,325	2,779,840
前 年 対 比	延実	Δ 2						
	Δ 2		Δ 1,350.9	Δ 995	Δ 10,001,001	Δ 777,261	Δ 125,347	Δ 902,608

大 豆

支所別	項目	組 合 数	引 受 積	引受収量	共済金額	徴 収 共済掛金
		人	a	kg	円	円
東 部		36	2,731.6	21,932	4,915,014	136,030
中 部		62	20,996.3	196,946	27,335,557	1,012,720
西 部		26	9,805.3	116,342	11,911,675	294,780
計	延実	124				
	118		33,533.2	335,220	44,162,246	1,443,530
前 年 対 比	延実	Δ 12				
	Δ 12		Δ 1,608.1	Δ 3,809	Δ 10,318,731	Δ 571,874

(引受の概況)

引受面積は約335haとなり約16haの減少となった。主な要因は、作付面積の減少と収入保険への移行で、東部支所で約7ha、中部支所で約27haの引受面積が減少した。一方、西部支所では作付面積の増加により約18haの増加となった。農業保険としては、作付け面積の約89.7%の加入となった。

そ ば

支所別	項目	組 合 数	引 受 積	引受収量	共済金額	徴 収 共済掛金
		人	a	kg	円	円
東 部		12	674.7	1,731	434,481	16,504
中 部		0	0.0	0	0	0
西 部		153	8,857.2	23,069	5,856,723	238,481
計	延実	165				
	165		9,531.9	24,800	6,291,204	254,985
前 年 対 比		10	257.2	2,814	317,730	Δ 205,387

(引受の概況)

引受面積は約95haとなり、約2.6haの増加となった。主な要因は、作付け面積が約24.3ha増加したことで、東部支所で約1.4ha、西部支所で約1.2haの増となった。農業保険としては、作付面積の約55.7%の加入となった。

(被 害)

項目 畑作物区分	被害組合員数	共 済 金	共済金 共済金額
大 豆	人 20	円 1,866,052	% 4.2
そ ば	24	423,371	6.7
計	延 実 45 44	2,289,423	4.5

大 豆

項目 支所別	被 害 組合員数	共済減収量	共 済 金	共 済 金 共済金額
東 部	人 6	kg 2,473	円 904,615	% 18.4
中 部	13	4,178	892,179	3.3
西 部	2	188	69,258	0.6
計	延 実 21 20	6,839	1,866,052	4.2

(被害及び評価の概況)

県下全域で7月中旬に発生した断続的な降雨により生育不良が発生した。特に、東部支所において小粒、粒数の減少により収量が大きく減少した。また、被害の少ない黒大豆においても湿害を原因とする生育不良が発生した。

そ ば

項目 支所別	被 害 組合員数	共済減収量	共 済 金	共 済 金 共済金額
東 部	人 5	kg 646	円 162,146	% 37.3
中 部	0	0	0	0.0
西 部	19	1,179	261,225	4.5
計	24	1,825	423,371	6.7

(被害及び評価の概況)

播種後の8月中旬断続的な降雨により生育不良が発生した。また、9月6日および9月19日の台風11号・14号により倒伏被害、山間部ではイノシシによる踏み倒しや掘り起しの被害が発生し減収となった。

(支 払)

項目 区分	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	その他	
大 豆	令和5年3月23日	円 1,866,052	円	円 1,866,052	円	円	円	% 100.0
そ ば	令和5年3月23日	423,371		423,371				100.0
計		2,289,423	0	2,289,423	0	0	0	100.0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

項目 施設区分	組 合 員 数	引 受 棟 数	設置面積	共済価額	共済金額	徴 収 共済掛金	交付金又は 納入保険料	手 持 共済掛金
	人	棟	m ²	円	円	円	円	円
ガラス室Ⅱ類	3	3	1,029	11,813,000	9,450,000	5,985	5,208	11,193
プラスチック ハウスⅡ類	1,561	5,345	1,581,413	5,366,791,000	3,697,783,000	17,846,501	7,328,737	25,175,238
プラスチック ハウスⅢ類	4	11	8,711	28,644,000	19,838,000	93,990	85,002	178,992
プラスチック ハウスⅣ類(甲)	11	17	7,112	60,984,000	40,326,000	278,504	91,369	369,873
プラスチック ハウスⅣ類(乙)	0	0	0	0	0	0	0	0
プラスチック ハウスⅤ類	2	3	2,040	21,768,000	14,356,000	11,611	10,440	22,051
プラスチック ハウスⅥ類	34	175	32,275	99,190,000	79,877,000	802,415	163,830	966,245
プラスチック ハウスⅦ類	28	42	113,560	91,656,000	72,255,000	164,877	138,288	303,165
計	1,643	5,596	1,746,140	5,680,846,000	3,933,885,000	19,203,883	7,822,874	27,026,757

項目 支所別	組 合 員 数	引 受 棟 数	設置面積	共済価額	共済金額	徴 収 共済掛金	交付金又は 納入保険料	手 持 共済掛金
	人	棟	m ²	円	円	円	円	円
東 部	321	684	173,127	641,783,000	487,558,000	2,900,207		
中 部	775	3,750	1,270,555	4,243,175,000	2,795,172,000	12,327,050		
西 部	547	1,162	302,458	795,888,000	651,165,000	3,976,626		
計	1,643	5,596	1,746,140	5,680,846,000	3,933,895,000	19,203,883	7,822,874	27,026,757

(引受の概況)

戸別推進に加え県補助事業の要件化、集団加入制度の導入等など関係機関との連携により、前年対比138棟引受増となった。

(被 害)

項目 施設区分	被 害			損害の額	共 済 金							共 済 金 共済金額
	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附 帯 施 設	施 設 内 農 作 物	撤 去 費 用	本 体 復 旧	附 帯 復 旧	合 計	
ガラス室Ⅱ類	人 0	棟 0	基 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	% 0.0
プラスチック ハウスⅡ類	110	142	0	26,794,994	20,640,962	0	0	187,567	381,388	0	21,209,917	0.6
プラスチック ハウスⅢ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
プラスチック ハウスⅣ類(甲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
プラスチック ハウスⅣ類(乙)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
プラスチック ハウスⅤ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
プラスチック ハウスⅥ類	5	13	0	2,294,220	1,835,371	0	0	0	0	0	1,835,371	2.3
プラスチック ハウスⅦ類	5	5	0	635,651	508,519	0	0	0	0	0	508,519	0.7
計	120	160	0	29,724,865	22,984,852	0	0	187,567	381,388	0	23,553,807	0.6

項目 支所別	被 害			損害の額	共 済 金							共 済 金 共済金額
	組 合 員 数	棟 数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附 帯 施 設	施 設 内 農 作 物	撤 去 費 用	本 体 復 旧	附 帯 復 旧	合 計	
東 部	人 19	棟 36	基 0	円 5,450,826	円 4,289,405	円 0	円 0	円 101,263	円 0	円 0	円 4,390,668	% 0.9
中 部	48	58	0	10,929,784	8,026,776	0	0	0	0	0	8,026,776	0.3
西 部	53	66	0	13,344,255	10,668,671	0	0	86,304	381,388	0	11,136,363	1.7
計	120	160	0	29,724,865	22,984,852	0	0	187,567	381,388	0	23,553,807	0.6

(被害及び評価の概況)

大きな災害としては、9月発生の台風11号、14号による被覆物損害等約640万円の支払い。令和5年1月24からの積雪による被害は、本体倒壊等で約1,340万円の支払い。

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
	保険金	手 持 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他	
円	円	円	円	円	円	%
23,553,807	10,358,760	13,195,047	0	0	0	100.0

(損害防止)

園芸補修用テープ、気象観測ツールなどの配布及び雪害防止対策費用の一部助成を行い、損害防止の充実を図った。

(6) 任意共済関係

①建物共済
(引 受)
ア. 農家建物

種 類	項 目	加入 件数	加入 棟数	共済金額	共 済 掛 金		1 棟 当 たり 平均共済金額	保 険 料	保険手数料
					純共済掛金	賦 課 金			
		戸	棟	円	円	円	円	円	円
火 災	東 部	8,833	16,509	183,897,400,000	80,454,942	65,816,287	11,139,221		
	中 部	6,022	9,950	135,352,700,000	59,874,711	48,983,385	13,603,286		
	西 部	8,232	15,233	165,445,280,000	72,720,739	59,490,185	10,860,978		
	計	23,087	41,692	484,695,380,000	213,050,392	174,289,857	11,625,621		
総 合	東 部	2,624	3,361	31,794,140,000	58,572,058	19,589,055	9,459,726		
	中 部	2,254	2,806	26,287,870,000	48,483,377	16,227,078	9,368,450		
	西 部	3,589	5,077	46,419,260,000	84,813,604	28,371,331	9,143,049		
	計	8,467	11,244	104,501,270,000	191,869,039	64,187,464	9,293,959		
合 計	東 部	11,457	19,870	215,691,540,000	139,027,000	85,405,342	10,855,135		
	中 部	8,276	12,756	161,640,570,000	108,358,088	65,210,463	12,671,729		
	西 部	11,821	20,310	211,864,540,000	157,534,343	87,861,516	10,431,538		
	計	31,554	52,936	589,196,650,000	404,919,431	238,477,321	11,130,358	230,524,266	67,782,883

(引受の概況)

農家数の減少をはじめ、高齢化や世代交代による継続中止が要因となり、前年共済金額に対して県計で209億円の減（火災共済249億円減、総合共済40億円増、△3.4%）となった。

(事 故)
ア. 農家建物

種 類	項 目	共済金額	事故棟数	支 払 共 済 金	保 険 金	被 害 率
		円	棟	円	円	%
火 災	東 部	183,897,400,000	54	49,311,513	14,793,437	0.027
	中 部	135,352,700,000	32	23,963,479	7,189,032	0.018
	西 部	165,445,280,000	60	25,202,223	7,560,654	0.015
	計	484,695,380,000	146	98,477,215	29,543,123	0.020
総 合	東 部	31,794,140,000	386	100,897,879	30,269,245	0.317
	中 部	26,287,870,000	146	28,317,001	8,495,049	0.108
	西 部	46,419,260,000	337	90,600,117	27,179,926	0.195
	計	104,501,270,000	869	219,814,997	65,944,220	0.210
合 計	東 部	215,691,540,000	440	150,209,392	45,062,682	0.070
	中 部	161,640,570,000	178	52,280,480	15,684,081	0.032
	西 部	211,864,540,000	397	115,802,340	34,740,580	0.055
	計	589,196,650,000	1,015	318,292,212	95,487,343	0.054

(事故の概況)

風害や雪害などの自然災害が多く、前年対比40%（289棟）の増となり、支払共済金は46%（1億31万円）の増加となった。火災による全焼事故は8棟発生し7,133万円の支払いとなった。

イ. 建物共済原因別事故発生状況

事故原因		加入総共済金額 (イ)	事故棟数	支払共済金 (ロ)	保 険 金	支 払 率 (ロ) / (イ)	備 考
		円	棟	円	円	%	
火 災	火 災	310,880,000	24	81,457,984	24,437,385	26.202	
	落 雷	1,461,060,000	71	13,242,709	3,972,789	0.906	
	そ の 他	822,640,000	51	3,776,522	1,132,949	0.459	
	小 計	2,594,580,000	146	98,477,215	29,543,123	3.795	
総 合	火 災	21,000,000	3	13,237,479	3,971,242	63.036	
	落 雷	305,000,000	23	3,481,381	1,044,408	1.141	
	自然災害	8,398,320,000	815	201,148,204	60,344,193	2.395	
	そ の 他	341,170,000	28	1,947,933	584,377	0.571	
	小 計	9,065,490,000	869	219,814,997	65,944,220	2.425	
合 計		11,660,070,000	1,015	318,292,212	95,487,343	2.730	

②農機具共済

(引 受)

ア. 農機具損害共済引受状況

項 目		加入 件数	加入 台数	共済金額	共 済 掛 金		1 台当たり 共済金額	保 険 料	保険手数料
種 類				円	純共済掛金 円	賦 課 金 円	円	円	円
火 災	東 部	123	549	262,400,000	173,300	106,611	477,960		
	中 部	58	239	125,910,000	83,925	51,271	526,820		
	西 部	87	328	153,830,000	92,394	59,720	468,994		
	計	268	1,116	542,140,000	349,619	217,602	485,789		
総 合	東 部	670	1,294	2,051,030,000	11,778,430	2,499,217	1,585,031		
	中 部	753	1,932	3,827,100,000	21,017,306	4,530,779	1,980,901		
	西 部	514	1,498	2,962,240,000	16,099,905	3,571,750	1,977,463		
	計	1,937	4,724	8,840,370,000	48,895,641	10,601,746	1,871,374		
合 計	東 部	793	1,843	2,313,430,000	11,951,730	2,605,828	1,255,252		
	中 部	811	2,171	3,953,010,000	21,101,231	4,582,050	1,820,825		
	西 部	601	1,826	3,116,070,000	16,192,299	3,631,470	1,706,501		
	計	2,205	5,840	9,382,510,000	49,245,260	10,819,348	1,606,594		

(引受の概況)

引受台数は、火災共済で36台の減少、総合共済では81台の増加となり、全体として前年対比45台の増加となった。主な増加要因は、倉吉市で国の支援型交付金の活用者による農機具の購入、境港市で収入保険の加入推進を契機にネギ農家の農機具の引受が増えたことがあげられる。その結果、総共済金額は前年対比で約2億2千万円の増加となり、賦課金収入は約1千百万円となった。

(事 故)

ア. 農機具損害共済支払状況

種 類 \ 項 目		共済金額 (イ)	事故台数	支 払 共 済 金 (ロ)	保 険 金	被 害 率 (ロ)/(イ)
火 災		円 542,140,000	台 0	円 0	円 0	% 0.000
総 合	東 部	2,051,030,000	29	5,306,579	0	0.259
	中 部	3,827,100,000	68	16,287,071	0	0.426
	西 部	2,962,240,000	40	6,034,853	0	0.204
	計	8,840,370,000	137	27,628,503	0	0.313

(事故の概況)

事故件数は、接触・衝突等の稼働中の事故が中心で、前年対比13件の減少、支払共済金は転覆や墜落による全損事故がないなど大きな事故が少なく約1,360万円の減少となった。

イ. 農機具損害共済原因別事故発生状況

事故原因			加入総共済金額 (イ)	事故台数	支払共済金 (ロ)	支 払 率 (ロ)/(イ)
火 災			円 0	台 0	円 0	% 0.000
総 合	火 災 及 び 稼働中	接 触 衝 突	301,580,000	76	11,985,516	3.974
		転 覆 墜 落	17,260,000	8	2,466,919	14.293
		火 災	0	0	0	0.000
		そ の 他	188,200,000	53	13,176,068	7.001
	小 計		507,040,000	137	27,628,503	5.449
計			507,040,000	137	27,628,503	5.449

(7) 農機具更新共済関係

(引 受)

①農機具更新共済引受状況

支所 \ 項 目	加入台数	共済金額	減価共済金	共 済 掛 金		
				純 共 済 掛 金		賦課金
				損害部分	減価部分	
東 部	台 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0
中 部	0	0	0	0	0	0
西 部	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

(事 故)

① 農機具更新共済支払状況

支所別	項目 総共済金額 (イ)	事故件数		期間満了 台数	支 払 共 済 金			被害率 (ロ) / (イ)
					火災等事故 (ロ)	期間満了 によるもの	計	
東 部	円 0	件 0	台 0	台 0	円 0	円 0	円 0	% 0.000
中 部	0	0	0	0	0	0	0	0.000
西 部	0	0	0	0	0	0	0	0.000
計	0	0	0	0	0	0	0	0.000

② 農機具更新共済原因別事故発生状況

事故原因	項目 総共済金額 (イ)	事故台数	支払共済金 (ロ)	支 払 率 (ロ) / (イ)
衝 突	円 0	台 0	円 0	% 0.000
接 触	0	0	0	0.000
火 災	0	0	0	0.000
そ の 他	0	0	0	0.000
計	0	0	0	0.000

(8) 農業経営収入保険関係

(加入状況) ※令和4年4月～令和5年3月に保険期間が開始した加入経営体

経営体	項目 加入 経営体	基準収入額	保 険 部 分		積 立 部 分	
			保険限度額	保険金額	基準補てん金額	補償対象金額
個人経営	1,699	円 11,409,794,599	円 9,074,301,480	円 8,058,845,911	円 1,097,547,737	円 965,602,722
法人経営	106	3,713,240,619	2,965,638,565	2,658,190,406	371,324,023	317,700,780
計	1,805	15,123,035,218	12,039,940,045	10,717,036,317	1,468,871,760	1,283,303,502

経営体	項目 加入者負担 保険料	加入者負担 積立金	事務費
個人経営	円 81,628,483	円 241,401,280	円 23,595,460
法人経営	27,939,005	79,425,233	6,161,975
計	109,567,488	320,826,513	29,757,435

(保険金等支払状況) ※令和3年契約

経営体	項目 経営体数	保険金・積立金
個人経営	665	円 526,735,000
法人経営	47	296,129,423
計	712	822,864,423

主な処理事項

年	月	日	処 理 事 項
4	4	1	採用・異動辞令交付式(本所)
		5	第1回監事会(本所)
		6～12	新入職員研修(本所)
		18	果樹共済(梨)栽培研修(北栄町)
		20	獣医学部合同就職説明会(本所・テレビ会議)
		21	全国広報参事等会議(本所・テレビ会議)
		22	水田情報システムに係る打ち合わせ会(本所)
			収入保険に係るテレビ会議(本所)
		24	令和4年度獣医師採用説明会(本所・テレビ会議)
		25	鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会監査会(鳥取市)
		27	ビジネスマナー研修(西部支所)
			農作物共済・畑作物共済担当者会議(本所)
		28	第1回支所長会(本所)
			総務担当者会議(拠点間テレビ会議)
			東京農工大獣医学部就職説明会(本所・テレビ会議)
			家畜診療所長・支所長会議(本所)
5	9		鳥取県農林水産部長への収入保険助成要請(鳥取市)
	9.10.12.13		令和3年度決算監査(各拠点)
		10	収入保険に係るテレビ会議(本所・テレビ会議)
		10～13	農機具共済専門講習会(東京都)
		11	収入保険担当者会議(本所)
		12	果樹栽培研修(北栄町)
		13	酪農学園大学獣医職WEB合同就職説明会セミナー(本所・テレビ会議)
			地域農業再生協議会担当者会議(本所・テレビ会議)
		17	損害評価会畑作物(そば)共済部会(東部支所)
			農機具安全協議会総会(湯梨浜町)
		19	鳥取県産米改良協議会米麦合同会議(鳥取市)
		20	本所臨時職員採用面接(本所)
			決算監査講評(本所)
			注射針紛失事故に係る対策会議(本所)
			鳥取県広報連絡協議会主催広報研修会(倉吉市)
		23	水稻栽培研修(中部支所)
		23.24	中国地区組合長会議(岡山市)
		23～27	令和4年度普及推進研修会(基礎コース)(東京都)
		24	農作物共済(麦)現地研修会(本所)
		25	鳥取県産米改良協会総会(鳥取市)
			鳥取県果実生産出荷安定基金協会理事会(鳥取市)
			鳥取大学農学部共同獣医学科合同就職説明会(本所・テレビ会議)
			水稻栽培研修(東部・西部支所)
		26	家畜診療所長・支所長会議(本所)
			JA共済連との打合せ会(鳥取市)
		27	農水省との事務打ち合わせ会議(東京都)
			農機具共済事故査定会(本所)
		30～6/3	第1回広報技術研修会(東京都)
6	2		令和4年産農作物(麦)支所代表者見回り(中部管内)
	3		農業保険普及推進協議会内部監査(本所)
	6		農業保険普及推進協議会監事監査(鳥取市)
			鳥取県農業再生協議会内部監査(鳥取市)
	6～10		中間指導職養成研修会(東京都)
	9		果樹(梨)栽培研修(北栄町)
	10		農林水産省主催園芸施設共済の加入推進に関するTV会議(本所・テレビ会議)
	13		鳥取県畜産推進機構理事会(鳥取市)
	13.14		農林水産省主催家畜共済研修会(テレビ会議)
	13～17		第1回普及推進研修会(実践コース)(東京都)
	15		第1回余裕金運用管理委員会(本所)
			第9回通常総代会(本所)
			第2回理事会(本所)
			農水省主催 果樹共済に係るWEB会議(本所・テレビ会議)
	17		鳥取県中西部地域畜産クラスター幹事会(琴浦町)
	20		家畜診療所研究発表会(本所)
	21		収入保険に係るテレビ会議(本所・テレビ会議)

年	月	日	処 理 事 項
6	23		事業二課担当者会議(本所)
	24		第141回全国農業共済協会通常総会(東京都) 第17回全国農業共済組合連合会通常総会(東京都) 第1回全国特定組合長・会長会議(東京都)
	25		中国・四国地区乳房炎協議会(本所・テレビ会議)
	27		鳥取県中西部地域畜産クラスター総会(琴浦町)
	28		全国和牛能力共進会推進委員会(鳥取市) ジェイエイ畜産との打ち合わせ会議(琴浦町) 収入保険に係るテレビ会議(本所・テレビ会議) 農業保険普及推進協議会幹事会(本所) 鳥取県畜産推進機構定時総会(鳥取市)
28.29			中国地区家畜共済担当者会議・臨検担当者会議(島根県)
28～7/1			第1回初級管理職研修会(東京都)
7	1		鳥取県肉用牛振興大会(琴浦町) 農機具共済事故査定会(本所)
	3		農業簿記検定(本所)
	5		農作業安全・農機具盗難防止リーダー研修会(テレビ会議) 鳥取県農業再生協議会幹事会(鳥取市)
	6		農業保険普及推進協議会(本所)
	7		農林水産省主催 果樹共済研修会(本所・テレビ会議)
	12		損害評価会農作物(麦)共済支所部会代表者会議(テレビ会議) 事業部担当課長会(テレビ会議) 農林水産省主催 園芸施設共済研修会(本所・テレビ会議) 鳥取県農業再生協議会総会(書面決議)
	13		第1回全国参事会議(東京都) キャリコン記載方法セミナー(各拠点・テレビ研修)
	14		西日本参事会議(東京都)
	15		新人職員指導担当研修(各拠点・テレビ研修) 鳥取気象台職員による出前講座(各拠点・テレビ研修)
	19		中国地区広報担当者会議(本所・テレビ会議)
	20		第1回随時監査(各拠点) 農林水産省主催 農業保険外交員研修会(本所・テレビ研修)
20～22			NOSAI理事研修会(東京都)
21			任意共済損害評価技術研修会及び農業用ドローン研修会(本所)
21.22			第36回中国しゃくなげ会臨床関係獣医師等研修会(岡山市)
22			Access初級研修(米子市)
26			第1回事業運営検討会(事務機械化関係)(本所・テレビ会議) 収入保険に係るテレビ会議(本所・テレビ会議) 農業保険普及推進協議会東部支部協議会(東部支所)
28			全国和牛能力共進会鳥取県最終予選会(琴浦町)
29			広報担当者会議(テレビ会議) 総務担当者会議(テレビ会議)
8	2		果樹栽培研修(北栄町)
	3		Access初級研修(倉吉市) 人権研修(琴浦町)
	4		東部支所(梨)中生評価 内部監査(東部、中部、東診、本診) 農機具査定会(本所) 農業保険普及推進協議会西部支部協議会(西部・テレビ会議) 農業保険関係予算要請(東京都)
	5		内部監査(西部、本所、西診) 農水省主催 農畑説明会及び会議(本所・テレビ会議)
	9		西部支所(梨)中生評価
	10		Access初級研修(倉吉市) 第2回注射針紛失事故に係る対策会議(本所) 第2回余裕金運用管理委員会(本所)
	12		中部支所(梨)中生評価 ジェイエイ畜産との打ち合わせ会議(琴浦町)
	18		第1回任意共済事業推進担当者会議(本所・テレビ会議)
	22		農林水産省共通申請サービス(eMAFF)等に係る担当者説明会(本所・テレビ会議) 農業共済事業に係る共通申請サービス等の開発状況説明会(本所・テレビ会議)
22～26			建物共済損害評価技術研修会(千葉県)
	23		収入保険に係るテレビ会議(本所・テレビ会議)
	24		獣医師採用試験(本所)

年	月	日	処 理 事 項
8	24		農作物共済(水稲)評価研修会(本所・テレビ会議)
	26		エクステンションセミナー(本所・獣医テレビ研修)
			令和4年度「安心の未来」拡充運動全国推進会議(本所・テレビ会議)
	29		農作物(麦)共済損害評価会(東部支所)
	31		建物・農機具共済委員会専門員会(本所・テレビ会議)
9	1		第3回理事会(本所)
	6		建物農機具共済委員会(本所・テレビ会議)
	7		注射針紛失事故に係る対策会議(本所)
			第2回全国特定組合長・会長会議(本所・テレビ会議)
			第142回全国農業共済協会臨時総会(本所・テレビ会議)
			第18回全国農業共済組合連合会臨時総会(本所・テレビ会議)
	8～9		令和4年度第1回収入保険担当者等研修会(本所・テレビ会議)
	15		全国和牛能力共進会鳥取県出品者祈禱式(大山町)
	16～17		中国四国地区収入保険担当者会(岡山市)
	22		農機具共済査定会(本所)
			収入保険担当者会議(本所)
	23		全国和牛能力共進会鳥取県出品者激励会(琴浦町)
	28		農業共済新聞普及に係るテレビ会議(本所)
	29		収入保険に係るテレビ会議(本所)
10	3		全国和牛能力共進会鳥取県代表牛出発式(伯耆町)
	6～11		第12回全国和牛能力共進会鹿児島県大会(鹿児島県)
	6		第2回全国参事会議(東京都)
	7		第2回西日本参事交流会議(東京都)
	11		部長級会議(本所)
	12～14		第2回幹部職員研修会(東京都)
	12		家畜共済全国説明会(本所・テレビ会議)
			畑作物共済(大豆)現地研修会(北栄町)
	16		令和5年度採用一般職員採用一次試験(各支所)
	17		第1回人事評価研修会(テレビ研修)
	17～18		公認会計士による中間会計監査(本所)
	21		収入保険に係るテレビ会議(本所)
	25		任意共済全国研修会(本所・テレビ研修)
	28		農機具共済事故査定会(本所)
	31～11/4		中間監事監査(各拠点)
11	1		人権・同和問題研修会(倉吉市)
	7～18		農林水産省常例検査(各拠点)
	10		中間監事監査講評(本所)
	11		令和5年度採用一般職員採用二次試験(本所)
			農林水産省主催法令等研修会(本所・テレビ研修)
	16		第4回理事会(本所)
	17.18		家畜診療等技術中国四国地区発表会及び研修会(本所・テレビ会議)
	18		常例検査講評(本所)
	21		農機具共済事故査定会(本所)
	22		共済連との建物共済定例打合せ会(鳥取市)
	24		令和4年度全国NOSAI大会(東京都)
	25		令和5年度農業保険関係予算陳情(東京都)
			水稲共済損害評価会支所代表者会議(本所)
	28		家畜診療所長・支所長会(本所)
	29.30		中国地区総務経理担当者会議(岡山市)
	30		収入保険に係るテレビ会議(本所・テレビ会議)
			鳥取県水田農業再生協議会幹事会(鳥取市)
	30.12/1		中国四国地区家畜共済地区別協議会並びに産業動物獣医師に関する獣医系大学との懇談会(広島市)
12	1		第3回余裕金運用管理委員会(本所)
	5～9		建物共済専門講習会(東京都)
	6		鳥取県水田農業再生協議会総会(鳥取市)
	9		農林水産省主催経理研修会(本所・テレビ研修)
	13		農機具共済事故査定会(本所)
	14		水稲共済損害評価会(東部支所)
			果樹共済損害評価会(本所・テレビ会議)
			令和4年度農業用パイプハウスの雪害対策中部地区研修会(北栄町)
	16		第5回理事会・役員研修会(三朝町)
	19		全国農業共済組合連合会第20回臨時総会(書面決議)
	21		第2回事業運営検討会事務機械化関係(本所・テレビ会議)

年	月	日	処 理 事 項
4	12	23	第2回任意共済事業推進担当者会議(本所・テレビ会議) 家畜診療所長・支所長会議(本所)
		26	第3回全国特定組合長・会長会議(本所・テレビ会議)
		27	事業二課担当者会議(本所)
5	1	5	仕事始め式(本所)
		11	収入保険に係るテレビ会議(本所)
		12.13	中国地区参事会議(岡山市)
		12	任意共済担当者会議(本所・テレビ会議)
		16	令和5年度に向けた家畜共済説明会(本所・テレビ会議)
		17～20	第2回管理職研修会(東京都)
		18.19	中国地区建物共済地震災害損害評価研修会(岡山市)
		18	第3回部長級会議(本所)
		20.21	第2回合同業界研究会「獣医業分野就職説明」(愛媛県)
		25	第1回理事総務委員会(本所) 農業保険システムのWeb化の開発状況に係る説明会(本所・テレビ会議)
		26	第2回建物農機具共済委員会専門員会(本所・テレビ会議)
		27	都道府県農業保険制度関係担当者及び農業共済組合連合会等総務・指導担当者合同会議(本所・テレビ会議) 農機具共済事故査定会(本所) 家畜診療所長・支所長会議(本所)
		30	第2回随時監査(東部・中部・西部)
		31	NOSAI長崎県・宮崎県からのグループウェア等に係る視察研修(西部支所)
2	1		江府町長への収入保険掛金助成に係るお礼(江府町)
		3	第2回随時監査(本所) 収入保険担当者会議(本所)
		6	損害評価会畑作物共済支所部会代表者会議(本所) 事業一課担当課長会議(本所)
		7	第3回事業運営検討会事務機械化関係(本所・テレビ会議)
		8	第6回理事会・役員研修会(本所) 第2回監事会(本所)
		9	令和4年度第2回建物・農機具共済委員会(本所・テレビ会議)
		10.13	内部監査(各拠点)
		10	中国しゃくなげ会鳥取県支部総会および研修会(本診)
		13	鳥取県園芸施設雪害関係事業交付要綱の制定・改正及び災害指定、事業説明会(本所・テレビ会議) 家畜診療全国集会都道府県幹事会(本所・テレビ会議)
		14	収入保険に係るテレビ会議(本所・テレビ会議) 植防幹事会(鳥取市)
		15.16	日本大学合同業界セミナー(企業説明会)(東京都)
		15	農業共済新聞全国研修集会(東京都)
		16	第3回全国参事会議(東京都) 全国広報委員会議(東京都)
		17	第3回西日本参事交流会(東京都) 総務担当者会(本所)
		20	指定獣医師講習会(本所・テレビ会議)
		21.22	家畜診療全国研究集会(東京都)
		22	農林水産省主催農作畑作研修会(本所・テレビ会議) 農林水産省主催園芸推進会議(本所・テレビ会議) 農業保険推進協議会幹事会(本所) 損害評価会果樹共済部会(本所・テレビ会議)
		28	収入保険に係るテレビ会議(本所・テレビ会議)
3	1		食のみやこ鳥取県米づくり研修会(湯梨浜町) 農業共済の共通申請サービスに係る説明会(本所・テレビ会議) 第1回診療所運営委員会(本所) 第1回理事事業第二委員会(本所)
		2	第1回理事事業第一委員会(本所)
		3	第2回理事総務委員会(本所)
		6	農業保険推進協議会臨時総会(本所) 第4回余裕金運用管理委員会(本所)
		7	令和4年度鳥取県ふるさと獣医師確保基金管理運用委員会(鳥取市)
		7.8	令和4年度中国地区農作物共済担当部課長会議(米子市)
		8	損害評価会畑作物部会(東部支所)
		9	広報担当者会議(テレビ会議)
		10	第7回理事会(本所)
		13	損害評価会果樹共済部会(本所・テレビ会議)

年	月	日	処 理 事 項
3	13		鳥取県産米改良協議会米麦合同会議(鳥取市)
	14		鳥取県畜産推進機構理事会(鳥取市) 農機具共済事故査定会(本所)
	15		令和4年度NOSAI情報化全国会議(本所・テレビ会議) 損害評価会家畜共済部会(東部支所)
	17		第3回任意共済事業推進担当者会議(本所・テレビ会議)
	20		鳥取県農業再生協議会幹事会(鳥取市) 令和4年度中国四国地区事務機械化情報交換会(本所・テレビ会議)
	22		第12回臨時総代会(本所) 部長級会議(本所)
	23		第4回全国特定組合長・会長会議(東京都) 第143回全国農業共済協会臨時総会(東京都) 第21回全国農業共済組合連合会臨時総会(東京都) 鳥取県特定鳥獣保護管理検討会(鳥取市)
	24.25		中国地区参事会議(西部支所)
	27		第3回理事総務委員会(本所) 鳥取県果実生産出荷安定基金協会理事会(鳥取市)
	28		鳥取県産米改良協議会米麦合同会議(鳥取市) NOSAI島根情報処理・経理関係視察(本所) 鳥取県主要農作物奨励品種改廃協議会技術部会(鳥取市)
	30		事務費賦課承認事前協議(本所) 鳥取県農業再生協議会総会(鳥取市) 鳥取県畜産推進機構臨時総会(鳥取市)
	31		退職辞令交付式(本所)

イ 総代会

(1) 第9回通常総代会

(令和4年6月15日開催)

総代会日現在総代数 (A)	150 人	出席率
本人出席 (B)	25 人	(B)/(A) 16.7 %
代理出席	0 人	
書面出席	125 人	
出席者計 (C)	150 人	(C)/(A) 100.0 %

重要な議決及び議決事項

- 1 定款一部変更の件
- 2 事業規程一部変更の件
- 3 諸内規則一部変更の件
- 4 農業共済事業のニーズ調査に関する承認の件
- 5 業務報告書承認の件[令和3年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分(不足金処理)案]
- 6 令和4年度事業計画並びに収支概算書設定の件
- 7 令和4年度事務費賦課金徴収方法決定の件
- 8 特別積立金取崩しの件
- 9 実施体制の改善計画策定の件
- 10 令和4年度役員、損害評価会支所部会委員、共済部長及び顧問の報酬額決定の件
- 11 令和4年度借入金最高限度額等決定の件
- 12 令和4年度余裕金預入先決定の件
- 13 損害評価会委員選任承認の件
- 14 附帯決議の件

(2) 第12回臨時総代会

(令和5年3月22日開催)

総代会日現在総代数 (A)	150 人	出席率
本人出席 (B)	18 人	(B)/(A) 12.0 %
代理出席	0 人	
書面出席	129 人	
出席者計 (C)	147 人	(C)/(A) 98.0 %

重要な議決及び議決事項

- 1 家畜共済危険段階共済掛金標準率等設定方法の件
- 2 事業規程一部変更の件
- 3 附帯決議の件

ウ 組合員の増減

	年 度 始 組 合 員 数	年 度 末 組 合 員 数	増 減 (△)
東 部	10,625 人	10,192 人	△ 433 人
中 部	7,392 人	7,088 人	△ 304 人
西 部	9,884 人	9,531 人	△ 353 人
合 計	27,901 人	26,811 人	△ 1,090 人

エ 役職員その他

(ア) 役職員

役員数	理 事						監 事			合 計	
	常 勤			非 常 勤			4 人			19 人	
職員数	事項 性別	参 事	部長・ 支所長	農・畑 作物	家 畜	診療所	果 樹	園芸施設	任 意	総 務	合 計
	男	人 1	人 4	人 15	人 13	人 10	人 6	人 4	人 7	人 19	人 79
	女			3	2	5	2	3	3	4	22
	計	1	4	18	15	15	8	7	10	23	101

(イ) 職員勤務場所

場所 性別	東部支所	中部支所	西部支所	本所	診療所	計
男	人 17	人 18	人 17	人 17	人 10	人 79
女	5	4	4	4	5	22
計	22	22	21	21	15	101

(ウ) 総代、共済部長、損害評価会委員、損害評価員

総 代	共済部長	損害評価会委員	損害評価員
人 150	人 2,359	人 160	人 2,001